



研修教材第2版が完成しました

研修教材の改定に向けて

2018年2月からパイロット省の各病院で実施されている臨床研修のモニタリングのため、プロジェクトでは、保健省科学技術訓練局（ASTT）および各省保健局と共に、各病院を訪問しました。（モニタリングの詳細は次号へ）

モニタリングや経験共有のためのワークショップを通じて得られた関係者の意見から、研修教材改定の必要性が示されました。

第2版の改定では、看護協会長をリーダーに迎え、看護系大学教員らベトナム国内の看護分野の有識者5名からなる検討会を立ち上げ、2018年10月から2019年2月にかけて、検討会の開催、ワークショップ、執筆作業を行いました。



検討会のメンバーとともに、研修の必要時間数などを協議。テキストブック作成では細部に至るまで確認

改訂版教材の特徴（教材の内容は次ページ参照）

第2版では、第1版の教材類をユーザー・目的別に再編し、以下の4種の教材を編纂しました。

【カリキュラム】（指針・全関係者向け）保健省のコンピテンシースタンドに即して、到達目標、研修内容、必要時間数（OJT・Off-JT）等を示しました。研修終了時のコンピテンシー（レベル）は専門家会合メンバーでその妥当性を協議し、チェックリスト（自己・他者評価表）を作成、各施設で研修のアウトカム評価、新人看護師の能力評価に活用できるようにしました。

【テキストブック】（教科書・新人看護師向け）カリキュラムに即して6章30節からなる教科書を作成しました。理論と実践の統合、系統的な学習を目指し、各章①到達目標、②基本的知識、③技術、④演習（事例）、⑤能力査定（コンピテンシーレベル）、⑥参考図書から構成しました。本テキストは、ベトナム国内で活用されている教科書等を参考にしていますが、編集作業を通じて、エビデンスに基づかない看護手順を削除するなど、情報のアップデートに努めました。

【マネジメントガイド】（研修運営ガイド・病院等管理者向け）研修の計画・実施・評価・モニタリング（PDCA）の各ステップを解説したガイドを作成しました。病院管理者・保健局担当者が協働で研修を運営できるよう、研修にかかわる関係者の役割や対象病院クライテリアを明示するとともに、研修計画・評価のための様式サンプルを添付しました。また、既存の保健行政事業の仕組みを活用した評価・モニタリングシステムや、省予算や研修費徴収による研修経費の確保について記載するなど、プロジェクト終了後も自律的に研修が実施できるような内容としました。

【プリセプターガイド】（新人看護師指導要綱・プリセプター向け）プリセプターシップ・指導法の基礎的知識や、コンピテンシーアセスメントの演習などを盛り込み、プリセプターが新人を指導、支援できるようになるためのガイドを作成しました。本ガイドでは、各病院がプリセプター研修の責任機関となり、院外講師の調整を含めた研修マネジメントを研修管理者が担う仕組みを提案しています。



コンピテンシーチェックリストによる評価を体験。コンピテンシーの理論と実践を統合させた事例演習

改訂版教材の普及セミナーの開催

改訂版教材の完成後、検討会のメンバーとともに、パイロット省全省を巡回し、セミナーを開催しました。

セミナーでは、改訂された箇所を中心とした教材内容の解説に加え、パイロット省の共通課題であったコンピテンシーの理解やコンピテンシーチェックリストを用いた他者評価の方法などについて、演習を組み合わせながら、学習しました。

セミナーを通じて関係者のコンピテンシーの理解が進んだ一方で、参加者にとっては、コンピテンシーに基づく客観評価の難しさを再認識する機会にもなり、各病院単位で、継続的に学習することの必要性などについて意見が交わされました。

各教材の特徴＊ベトナムの新人看護師は何を学んでいる？

臨床研修の到達目標（カリキュラムで定めた新人看護師の9か月後の能力のレベル）

1. 看護ケアにおいて根拠に基づく基礎看護技術を提供できる
2. 患者安全・感染症対策の理念に基づき看護ケアを提供できる
3. 適切なコミュニケーション、チームワーク、健康教育を患者とその家族に提供できる
4. 効果的に資源を管理・使用できる
5. 関連する看護法規・職業倫理に基づき看護ケアを提供できる

各目標は保健省のコンピテンシースタンダードと関連づけられています

到達目標に合わせた内容になっています

テキストブックの内容

第1章：看護法規

- ・ 臨床研修とは
- ・ ベトナム看護師のコンピテンシースタンダード
- ・ 看護倫理
- ・ 関係法規

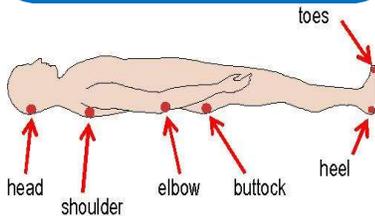
第2章：患者安全

- ・ スタンダードプリコーション
- ・ 医療事故の予防

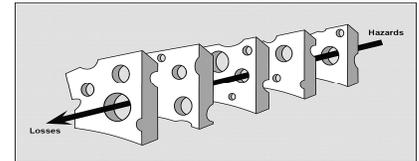
第4章：記録・薬剤管理

- ・ 看護記録と関連法規
- ・ ME機器の使用
- ・ 薬剤管理

9か月間（1520時間）で全30節をOff-JT（講義と演習）とOJTにより学修します



第3章19節 「褥瘡管理」より



第2章6節 「医療事故の予防」より

第3章：基礎看護技術 第5章：救急処置

- ・ 看護過程
- ・ バイタルサイン
- ・ 検査
- ・ 清潔
- ・ 移動
- ・ 栄養・食事
- ・ 排泄の援助

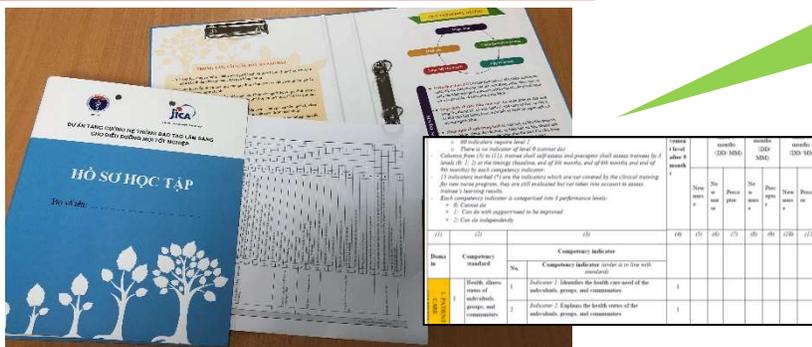
- ・ 投薬
- ・ 点滴管理
- ・ 痛みのケア
- ・ 創傷処置
- ・ 褥瘡管理
- ・ 入院・退院・転棟・転院
- ・ 意識レベル(GCS)
- ・ 呼吸管理
- ・ 心肺蘇生法
- ・ アナフィラキシーショック

第6章：コミュニケーション・健康教育

- ・ コミュニケーション
- ・ 健康教育
- ・ チームワーク

「2.できる」
「1.支援のもとでできる」
「0.できない」
を自己・他者評価します

ポートフォリオ（ファイル）を作成しました！



コンピテンシーに基づくチェックリストを用いた、3か月ごとに行う自己評価と他者評価（プリセプターによる評価）の機会に、ゴールセッティングと振り返り（リフレクション）を効果的に行えるよう、ポートフォリオを作成し新人看護師に配布しました。

改訂版の教材はすべてベトナム語・英語で以下のURLからダウンロードできます

Further information: <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/038/index.html>

<https://ja-jp.facebook.com/pg/jica.NursingProjectVietnam/posts/>

E-mail: jica.dieuduong@gmail.com